

(前頁より)
せん。

戦いも同じです。この戦いは、どういうための戦いであるか、その経過はどうか、そして、最終的には何になるのか、ということを示して、方向を示す。やらないければ、部下は動きようがないかもしれません。

それも、今期の売上げはこうだったから、来期の売上げはこうだ。こうしたら、シェヤーは何%になる」と言つても、従業員に対する説得力はありません。

「これくらいの売上げになれば、それはねがえって、社会のために、うちの給料はどういうふうに上がります」と具体的に、しかも、従業員が自分の身になって考えられるよ

うな話をしても、従業員に対する考え方が必要です。しかし、ビジョンを掲げるにしても、移り行く潮流がわからなければビジョンの掲げようもございません。

ソニーがなぜうまくいったか。と申しますと、若者の心をキャッチするのがうまかったのです。

テレビの「二日目はマイクロテレビ」というキャッチフレーズで若者の心を捉え、統じて、マイクロカラーテレビ、カセットテープレコードと、非常に時流のつかみ方がうまいのです。

松下幸之助がうまくいったのも、そうですね。時間がございませんので、いちいち申上げませ

んが、移り行く時流というものを見つめた上でビジョンを掲げ、それが、本当に売上げました」とい

ます。時間がございませんので、三越本店の常務になつた岡田茂い。失敗を恐れないと、

越の銀座支店長になつたとき、一
べんに三越のイメージを変えたの

です。あのライオンによって表徴され

る三越は、デパートの王者として

いた。それをへんに若者の店に

切り換えてましたのです。彼は、これをへんに若者の店に

切り換えてましたのです。それで、これをへんに若者の店に

切り換えてましたのです。そこで、新規

の店舗を増設したり、ゴーゴーと踊

る場所を作ったり、サイケ調に

飾ったり、三越としては大英豪を

とりましたところがあつたので

ですが、これをへんに若者の店に

設して販員、万五千名獲得し、

銀座八丁をしらみつぶしに全部歩

いて、すっかりマーケットリサー

チした結果、何を得たかと申しま

すと、「銀座は今や若者の街であ

る。ならば、三越も若者の店に

よう」ということです。そして、

その経営ビジョンを掲げたので

いつにしましても、移り行く

時代を見つめてビジョンを掲げ自

らに、名将とされ、名営業者と言わ

れていた人々は、困難を克服する

ため、いつも部下をたきらしてい

ます。

殊に、企業の中は、いつもたき

らなければいけません。

それには、経営者が自ら責任を

とるという固い覚悟がなければ

なりません。責任は

絶対にうまくいかません。

ソニーがなぜうまくいったか。

と申しますと、若者の心をキャッ

チするというのがうまかったのです。

テレビの「二日目はマイクロテレ

ビ」というキャッチフレーズで若

者の心を捉え、統じて、マイクロ

カラーテレビ、カセットテープレ

コードと、非常に時流のつかみ

方がうまいのです。

松下幸之助がうまくいったのも

そうです。時間がございませんので、

いちいち申上げませ

んが、移り行く時流というものを

見つめた上でビジョンを掲げ、そ

の旗印の下に、「金貨集め」とい

う号令をかけたからです。

三越本店の常務になつた岡田茂

い。そして、仕事に挑戦して欲し

い。そして、仕事を覚えて貰いた

い。失敗を恐れないで思い切りや

はよい」ということなり、委嘱

してしまいます。

思ひ切ったことをやれば、失敗

がむづかしい顔をしていたのでは

申しますと、いつも、上の者がじつ

に、うまくいっているのです。

よろしく

思ひ切ったことをやれば、失敗

がむづかしい顔をしていたのでは

申しますと、いつも、上の者がじつ

に、うまくいっているのです。

思ひ切ったことをやれば、失敗

がむづかしい顔をしていたのでは

申しますと、いつも、上の者がじつ

に、うまくい

るのです。

思ひ切ったことをやれば、失敗

がむづかしい顔をしていたのでは

申しますと、いつも、上の者がじつ

に、うまくい

るのです。</

(前頁より)

とわかつっていたのです。

・大國によりかかるて、予備軍に廻れと言われれば、ハイありがとうございます。

うござりますと言つておれば、犠牲が少く渠かも知れませんが、そ

では同盟國として役に立たない

中では、役に立たない奴は、いす

れ消されるに決まっているので

す。だから、家康は困難を嘆んで

やつたのです。それがため、信長

は生涯、徳川殿と言つて尊敬して

いたのです。

親会社と下請会社の関係も全く

同じです。

従業員には

安心感と愛情を

木下藤吉郎の部下は、この御大將のもとなら、絶対に安心だといふ安心感がありました。

というのは、彼は無謀な戦いをしませんし、犠牲の多い戦いは絶対にしません。しかも、部下に酬ゆるに情に厚かったです。

信長が本郷で明智光秀のため歩みを続けておりますことを、心から厚くお礼申上げます。

さて、左記により第二十二回通常総会を開催し、併せて記場所蒲田工業会館

青葉の候、組員各位におかせられましたのは益々ご健勝のことと拝察し、お喜び申上げます。	諸事ご繁忙のことと存じます。	賜りますようご案内申上げます。
さて、左記により第二十二回通常総会を開催し、併せて記場所蒲田工業会館		

第一二二回通常総会

蒲田工業協同組合

1. 昭和四十五年度事業報告書
2. 昭和四十五年度収支決算報告書
3. 昭和四十五年度事業報告書
4. 昭和四十六年度事業計画案
5. 賦課金規定並びに事務代行手数料規定改正の件
6. 昭和四十六年度収支予算案
7. 昭和四十六年度出資一回の件
8. 対する加入金額決定の件

青葉の候、組員各位におかせられましたのは益々ご健勝のことと存じます。

賜りますようご案内申上げます。

記

承認の件

案承認の件

承認の件

記念講演会

度額決定の件

する

読書の二つの効用

現代においてなぜビジネスマンは本を読まねばならないのか？理由は三つある。

第一に、活字を読むということは、考えながら読むということである。もともと、このいふのスポーツ新聞や女性週刊誌のように、一々新聞や文庫や、××新書が相手では活字に目を走らせるだけというわけにはいかない。じつは、考えながら読まねばならない。

第二に、活字を読むということは、考えながら読むということであるが、すぐなくとも、ちゃんと相手では活字に目を走らせるだけというわけにはいかない。じつは、出版社や文庫や、××新書が考へないで読めるものもあるにはあるが、すぐなくとも、ちゃんと相手では活字に目を走らせるだけというわけにはいかない。じつは、考えながら読まねばならない。

第三に、活字を読むということは、どういうことか？ それは、その本の著者と「対話する」といふことである。

「すぐれた本を読む」ということは、どういうことか？ それは、その本の著者と「対話する」といふことである。

二つの主張者、むのたけじ氏は、「農民は一日四回メシを食え、三回は米のメシを、一回は卓上のメシを食え」と言っているのは、意味深い。

この場合、活字のメシを食え、といふことは、読書せよといふことであり、内容的には、モノを考へよ、ということである。

しかも、このことは、なにも農民だけではない。主婦にも、学生諸君にも、とりわけ、ビジネスマン諸君へ、といつてもよいのである。

第三には、現代は「生涯教育」の時代といわれている。高校を出た後は、大学を出た、だけではなく、い時代であり、社会である。それほど世の中の移り変わりが激しい時代である。変化のテンポが激しくなる時代である。

だから、自分は一流会社に就職したと思って安心した。

「ボケツ」をしていたんでは、加山雄二ではないが、「ボカクアシあわせだ」としては、ないが、

「ホカクアシあわせだ」としては、なんでもののきなことは言つておられない。まあ同僚から取り残されてしまうのがオチでしょうね。

しかも、読書のいふことは「いつでも」、「いつでも」、「相手ではないが、映画を見るには、そこへ足を運んで、のんきなことは言つておれない。まあ同僚から取り残されてしまうのがオチでしょうね。

「ほんとう」に、できるといふことである。

「ほんとう」に、できるといふことである。

「ほんとう」に、できるといふことである。

「ほんとう」に、できるといふことである。

「ほんとう」に、できるといふことである。

いかない。ところが、読書など、ポケットに一冊のはせこへただで、事が足りるのである。

「神林印集」のことばに、「読書隨處淨土」というのがある。文藝春秋の創立者で作家故菊池寢氏が好んで書いた座右銘である。

その菊池氏といえば、若いころから無類の読書家で、高松市に図書館ができたら、中学時代にそのほとんどの蔵書を読みつくし、一高にはいる前、ひとり、早稲田大学に在籍したころは西園全集を読みあげたといわれるくらいの読書好きな人だった。

「讀書隨處淨土」の意味は、読んで字のじとく、好きな本を読みふけっているところにいてもあたかも極楽浄土にいるような幸福な気持になれるということである。

ビジネスマンのレクリエーションは、ビンはゴルフからギリギリはパンコにいたるまで、何百種とか

いわれているが、それらの中では読書くらい、おそらくいちばん手軽で安上がりなレジャーはなかろう。しかも、読めば必ず何か知識を得る。生涯教育としては、もつとも本の中でも、こう記している。

「士大夫、三日、書を読まねば深義胸中にまじわらず、面貌にくどく、ことばに味がない」

と書いている。また、小泉信三氏は、ある本の中で、こう記して

「本を読んでものを考えた人といわれているが、それらの中では読書くらい、おそらくいちばん手軽で安上がりなレジャーはなかろう。しかも、読めば必ず何か知識を得る。生涯教育としては、もつとも本の中でも、こう記して

いる。

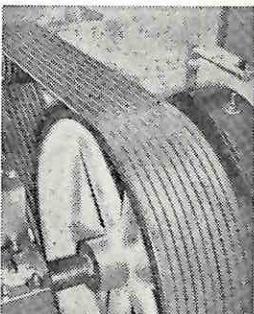
「本を読んでものを考えた人といわれているが、それらの中では読書くらい、おそらくいちばん手軽で安上がりなレジャーはなかろう。しかも、読めば必ず何か知識を得る。生涯教育としては、もつとも本の中でも、こう記して

いる。

それはなぜか？ 男の生活は社員生活である。そこで、男は体当たりで仕事なり人なりにつぶつかつてゆく。その経験が、心の内で燃焼し、結晶し、自然とそれが顔に現れる。それが顔に現れる。その経験の中には、読書にある内面的充実ということも、たぶんにめられれていると思う。

「男は四十になつたら自分の顔に責任をもつて」とか、アメリカの化粧品会社ヘンリック・カーンの、

「女の顔は三十までは神様が写す」とか、アーリン・シュタインの、



クレトイシ代理店

第一極薄切断砥石、煉瓦ブレード、帝研オフセット、鋼材切断砥石、三菱ダイヤモンド工具、X17ダイヤモンドベースト、研磨布紙ベルト、研磨機、切断機、バレル回転機、メディア・グリットショート、クレカッタ研削油、研磨微粉

中央砥研材株式会社

東京都文京区湯島3丁目12番1号
TEL (833) 9761代 (831) 9760

三星調帶の平Vベルト
東北ゴムのゴムホース
ゴム・石綿・皮・パッキング
ファイバー・フェルト・ビニール製品
三馬ゴム・履物・合羽・手袋

蒲田ゴム株式会社

大田区蒲田3-22-6 (京浜第一国道夫婦橋際)
電話 (732) 3771 (代) ~4

マニラロープ
軍手、その他
工場清掃用品

山本登商店

大田区蒲田4-43-12
電話 (731) 0453 (732) 9735

塗料；塗装機材の
コンサルタント

昭

どんな事でも気軽にご相談下さい

株式会社 昭和塗料商会

本社 東京都大田区南蒲田1の21番12号 (738) 1151代
横浜支店 (23) 4461代~3 中野支店 (381) 7173代
名古屋出張所 (361) 3675 前橋出張所 ②3407

中小企業白書

ダイジエスト

「昭和四十五年度中小企業白書」が発表された。

内容は三部から構成されていて概要は次の通り。

第一部 中小企業の最近の動向

中小企業の最近の動向は、金融引締めの浸透につれて鎮静に向かつたが、生産・売上げは過去のよ

うな急激な鈍化はみせず、金融機関貸出しは比較的堅調に推移し、企業間信用も、激しい膨張はみら

れない。

この理由として、第一に金融調

整措置の影響が、過去の引締時に較べ浸透にくかつたこと、第二に国際化の進展や労働力不足の中、中小企業の純利潤の役割が重視さ

れてきたこと、第三に金融機関の中小企業に対する資金運用が変化

したこと等があげられる。

第2部 日本経済の変遷と中小企

業をとりまく環境は極めてき
びしく、物的生産性の向上、製品
の高級化、多様化など総合的な企
業力の充実につつて、環境の変化

に適応していくことが望まれ、國
や地方公共団体の側面的援助と併
せて中小企業自身の努力が要請さ
れる。

第三部は、「四十五年度中小企
業に関する講じた施策」を述べ

ている。

これは、四十五年度の主な政策

である。

これによつて質的变化もすみ

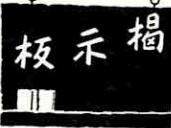
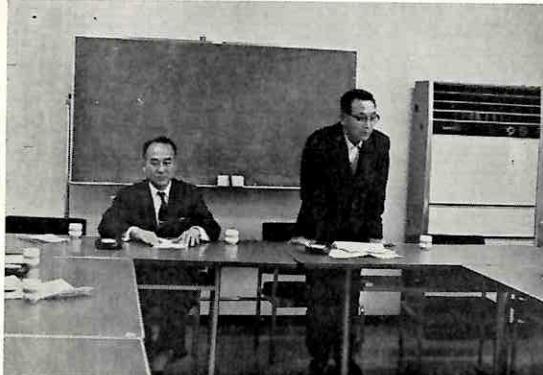
中小企業問題として指摘されてき
た大企業との賃金格差、付加価値

多様化に支えられ、大企業に伍し
て成長してきた。

これによつて質的变化もすみ

中小企業問題として指摘されてき
た大企業との賃金格差、付加価値

(青年部会)



産業技術映画

大田区産業会館主催による第二
回産業技術定期映画会が左記
に於けられました。(入場無料)

3、「精密仕上作業」(モノクロ)
二十分

4、「フライス盤作業」(モノクロ)
二十分

5、「旋盤の技術」(モノクロ、
十八分)

6、「旋盤作業のあらまし」(モノ
クロ、三十二分)

7、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

8、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

9、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

10、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

11、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

12、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

13、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

14、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

15、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

16、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

17、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

18、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

19、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

20、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

21、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

22、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

23、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

24、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

25、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

26、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

27、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

28、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

29、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

30、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

31、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

32、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

33、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

34、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

35、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

36、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

37、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

38、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

39、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

40、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

41、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

42、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

43、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

44、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

45、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

46、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

47、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

48、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

49、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

50、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

51、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

52、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

53、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

54、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

55、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

56、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

57、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

58、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

59、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

60、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

61、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

62、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

63、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

64、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

65、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

66、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

67、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

68、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

69、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

70、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

71、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

72、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

73、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

74、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

75、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

76、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

77、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

78、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

79、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

80、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

81、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

82、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

83、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

84、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

85、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

86、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

87、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

88、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

89、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

90、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

91、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

92、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

93、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

94、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

95、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

96、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

97、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

98、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

99、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

100、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

101、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

102、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

103、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

104、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

105、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

106、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

107、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

108、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

109、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

110、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

111、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

112、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

113、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

114、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

115、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

116、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

117、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

118、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

119、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

120、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

121、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

122、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

123、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

124、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

125、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

126、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

127、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

128、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

129、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

130、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

131、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

132、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

133、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

134、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

135、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

136、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

137、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

138、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

139、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

140、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

141、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

142、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

143、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

144、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

145、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

146、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

147、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

148、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

149、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

150、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

151、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

152、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

153、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

154、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

155、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

156、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

157、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

158、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

159、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

160、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

161、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

162、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

163、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

164、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

165、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

166、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

167、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

168、「機械による金属加工」(モノ
クロ、三十二分)

工業蒲田



ことばの泉
とくろ、というよりも、ときどき
書行されているのではないかと推
察する次第。

ことばの泉
ズルをして休む)とを「さぼる」というのは、皆さんご存知の
○年金事情(産業別各社における
年金別賃金の実態、管理職の賃
金、最近の賃金構造はどうなつ
ているか、小規模企業の平均賃
金・年別賃金、その他)

(前頁より)

後6時より開催することに決定
④機関紙編集について

推進図書として「日本人とユダヤ人」を掲載することに決定
四月十三日 昭和四十六年度東京

都中小企業技術研修について通知
なれば勧奨

四月十五日 経営サロン(青年部)

四月十八日 工場園地見学(青年部)

四月十八日 見学園地 羽田鉄工团地

口、五月旅行セミナーについて
講師伊藤馨氏のご都合もあつて、開催日を五月二十日(土)とすることに決定

戸川昌子(作家、ミドルホン企画部長)を講師に予定していたがキヨラが都外の場合は税抜きで十

万円とのことで、これをとりやめることになり、これを通りの通り決定した。代案として左の通り決定した。

戸川昌子(作家、ミドルホン企画部長)を講師に予定していたがキヨラが都外の場合は税抜きで十

万円とのことで、これをとりやめることになり、これを通りの通り決定した。

日時: 5月二十六日(水) 時刻については未定、講師の都合による。

会場: 蒲田工業会館

記念講演: 石垣純一氏の「若返り法」を予定

記念ハイティル蒲田工業会館に

おいて記念ハイティを行なうこと

に決定

四月二十六日 講演会(青年部)

テーマ: 「戦国武将と現代の経営

講師: 経営評論家

呂井操氏

(5)総会時・場所決定について
左の通り決定

④理事會時決定について
来る五月十三日(木)午後二時

③昭和四十六年度事業計画案並びに
報告書について

原案通り全員賛成なく可決決定

②理事会時決定について
LA型豆球

ビニールカバー付

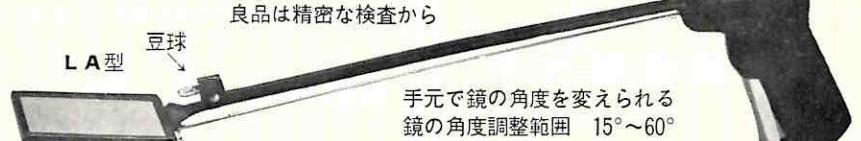
ゴムカバー付

安全・正確・迅速に電路を接続するスタークリップ



スター一点検灯 (眼の届かぬ所が見える)

良品は精密な検査から



手元で鏡の角度を変えられる
鏡の角度調整範囲 15°~60°

永森電機株式会社

蒲田工業協同組合で取扱っています。電話 (732) 7821 (代)

蒲田工業協同組合

TEL (732) 7821-3

取 扱 品 目

- 1、超硬工具(バイト、工具)(三菱、東芝)
- 2、作業衣、靴、帽子
- 3、安全帽
- 4、ウレタン保軍手
- 5、金属製机、椅子、書庫、ロッカー、部品棚
- 6、油及び塗料
- 7、砥石、ベルト、化学薬品類

御一報次第直ちに参上して御見積り致します何卒御利用下さい。

昭和四十六年度商業手形割引取扱高

昭和四十六年度共同購入業務取扱高



蒲田三一一四一四京浜線踏切
(731) (738) (738)

電話蒲田 (731) (738) (738)
(734) (734) (734)

自宅業務

内弁当折詰の御利用を
せひ鳥七の